

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、回答が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、参加拒否を希望される場合は2025年7月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

研究課題名	看護学部生における看護学の学習への適応に関連する因子の探索 [管理番号：第 202505-445 号]
研究責任者氏名	荻野 待子
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2024年10月31日 ~ 2027年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	学部名：看護学部 / 学年：2023年度および2024年度に在籍した1~4年生 (2023年度時および2024年度時)
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他()
	取得の方法： 教育の過程で取得 その他(IR室の調査として取得)
研究目的・意義	<p>本研究の目的：本学看護学部の学生の学習態度やストレスコーピングの傾向について明らかにし、学生の特性に合わせた個別性のある教育支援を検討することです。そのために、2024年3月および2024年12月に看護学部IR室が中心となって収集したアンケート調査の結果を用いて、先行研究との比較を行い、教育方法について再検討したいと思っております。</p> <p>本研究の意義：看護学部の教育では、学士力だけでなく、過密な授業や課題、臨床実習を乗り越える力、他者と学び合う力などの様々な力が必要となります。しかし、それらの力を支援なく修得することは難しく、個別的な支援の必要性が高まっています。そのため、本研究をとおして、本学看護学部の学生の特性を理解し、本学の学生が求める個別的な教育や支援について検討することにより、教育の質の向上に寄与できると考えます。</p>

研究の方法	本研究は、2024年3月6日～13日および2024年12月23日～2024年12月30日に Google フォームで回答して頂いたデータを用いて分析を行う研究です。回答頂いた内容は、看護学の捉え方や学習態度、他者との関係性やストレス対処に関する計37問です。これらの回答の各設問の関連を統計的に解析することによって、本学の学生の特性をさらに明らかにし、教育方法の検討につなげたいと考えています。なお、本研究は園田学園大学との共同研究で実施します。
外部への試料・情報の提供	共同研究機関の園田学園大学へのデータの提供は、記録媒体、電子的配信を用いて、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	(代表機関) 兵庫医科大学 研究責任者：荻野 待子 (共同研究機関) 園田学園大学 研究責任者：片田 千尋
個人情報の取扱い	回答頂いたデータのうち、学籍番号については研究用のIDに変換し、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。また、国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する連絡先	学部：看護学部 担当者氏名：荻野 待子 [電話] (平日9～17時) 078 - 304 - 3078 (荻野研究室：直通) (上記時間以外) maogino@hyo-med.ac.jp